

小学生  
参加者  
募集

2024年ジオパーク夏休みわくわく教室

「ゴジラ岩」・「かんらん岩」のクッキー作り

今回はおいしく学ぶジオパーク。「男鹿のゴジラ岩・かんらん岩のクッキー作り」を行います。楽しいクッキー作り



を通して岩石のでき方を考えます。開催日は7月27日(土)10時～11時30分、会場は男鹿市ジオパーク学習センター(若美庁舎2階)。対象は小学生、定員20人。参加費は材料費として子ども1人200円(当日ご用意ください)。保護者の皆さんも同伴できます。申し込み方法は、男鹿市ジオパーク学習センターに電話で申し込む(電話0185・46・4110) ジオパーク学習センターの開館は9:00～16:00、月・火曜定休、ただし7月15日は開館、17日は休み。申し込み期間は7月3日(水)～21日(日)、定員を超えた場合は募集終了します。当日はエプロン、マスクをご用意ください。

話題

学習センターと公民館のコラボ事業が人気  
大人向け、子ども向けイベントで楽しく体験学習

6月後半に、ジオパーク学習センターを会場にした学習センターと若美公民館のコラボ事業が2つ開催されました。1つは大人向けの「牛乳パックを利用した野草の押し花づくり」。併せて花で色水も作り、その色水で葉書に絵を描きました。完成後は植物の生き方や進化について学び、SDGs15「陸の豊かさ学ぼう」にもつながるイベントとなりました。もう一つは子ども向けのペットボトルを利用した「ゴジラ岩の空気砲作り」。空気やゴジラ岩のでき方について学び、SDGs7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」やSDDs14「海の豊かさを守ろう」にもつながるイベントとなりました。写真上は「押し花づくり」、写真下は「ゴジラ岩の空気砲づくり」の様子



お奨め

ジオパークの防災学習はいかが  
実験や体験学習で地震や火山噴火への対応を考える

様々な自然災害に対応して命を守る防災学習をしてみませんか。ジオパーク学習センターでは、学校教育や生涯学習向けに実験や体験学習を含めた防災学習を行っています。地震の歴史や被害、地震や火山噴火の原因、対応のしかたを考えます。団体の場合はご予約下さい。写真はスイーツを使った地震と地盤の揺れの実験の様子です。



SDGs

海洋の環境やこれからのエネルギーについて考えよう ジオパーク学習センターでは、SDGs(持続可能な開発目標)を意識した海洋の環境やこれからのエネルギーについて学ぶことができます。